

男女共同参画意識について (設問ごと集計)

2019.7月実施 男女共同参画プラン策定のためのアンケート

回答者413人/配布数1,000人

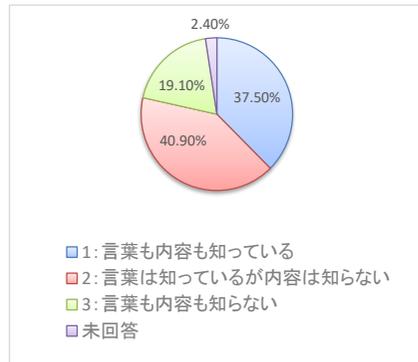
○男女共同参画について

(数値目標)

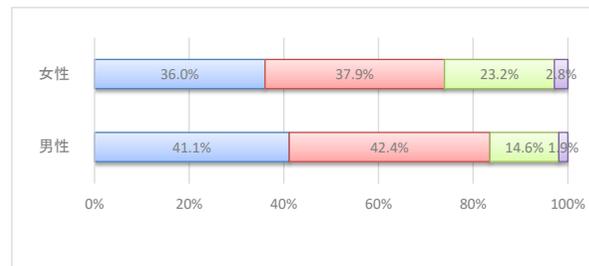
問1、「男女共同参画」という言葉についてお答えください。

	R1	H26	H22	H17
1:言葉も内容も知っている	37.50%	16.90%	16.10%	10.30%
2:言葉は知っているが内容は知らない	40.90%	51.20%	44.10%	39.20%
3:言葉も内容も知らない	19.10%	31.00%	38.80%	46.90%
未回答	2.40%	0.80%	1.00%	3.60%

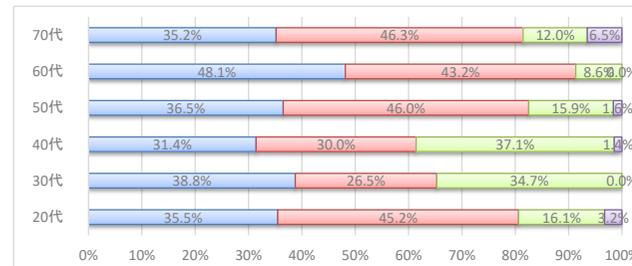
《全体》



《性別》



《年代別》



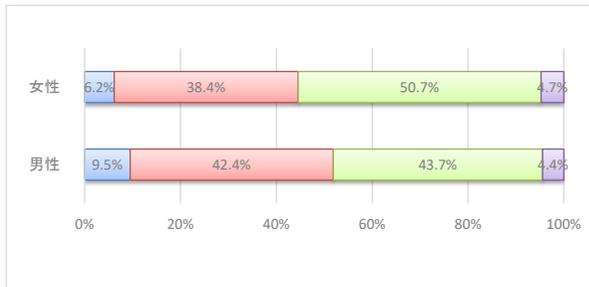
問2、「魚津市男女共同参画推進条例」(H16年4月施行)についてお答えください。

	R1	H26	H22	H17
1:言葉も内容も知っている	8.20%	25.10%	21.70%	17.40%
2:言葉は知っているが内容は知らない	40.70%			
3:言葉も内容も知らない	47.00%	72.40%	75.10%	79.00%
未回答	4.10%	2.40%	3.20%	3.60%

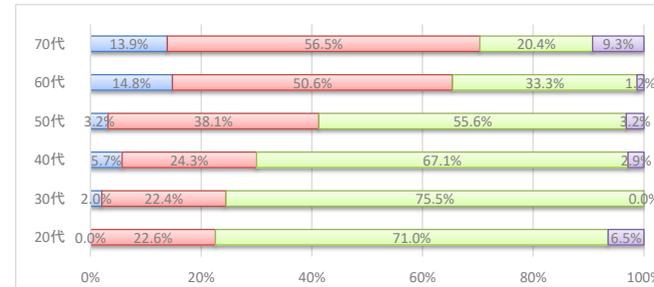
《全体》



《性別》



《年代別》

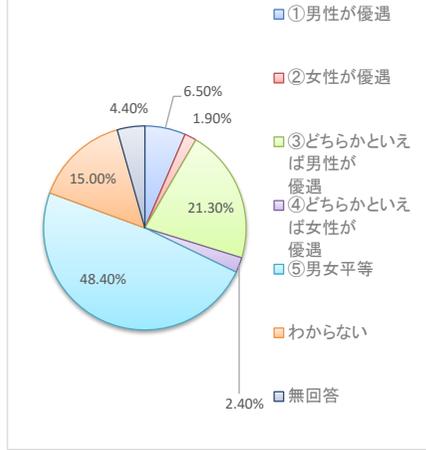


(数値目標)

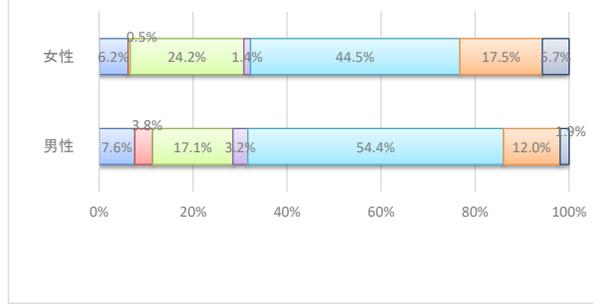
問3、あなたは、次の分野で、男性と女性の地位についてどのように
 思いますか。

		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかといえば男性が優遇	④どちらかといえば女性が優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
ア:学校教育の場で	R1	6.50%	1.90%	21.30%	2.40%	48.40%	15.00%	4.40%
	H26	5.70%	1.60%	23.70%	3.10%	62.00%	3.90%	
	H22	4.00%	0.20%	18.90%	2.00%	69.80%	5.00%	
	H17	6.40%	1.30%	17.10%	2.60%	62.90%	9.80%	

《全体》



《性別》

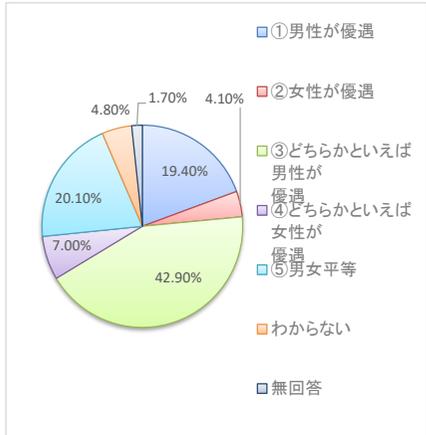


《年代別》

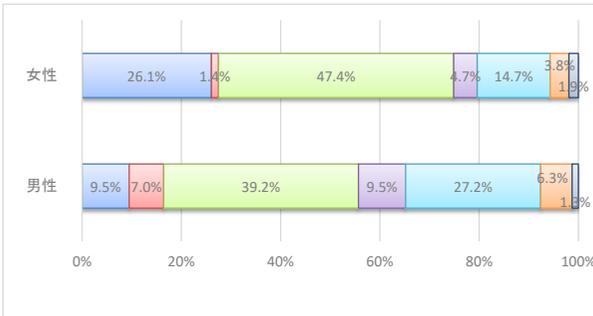


		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかといえば男性が優遇	④どちらかといえば女性が優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
イ:結婚や家庭生活の場で	R1	19.40%	4.10%	42.90%	7.00%	20.10%	4.80%	1.70%
	H26	18.40%	4.30%	45.50%	9.60%	19.60%	2.70%	
	H22	13.90%	1.40%	45.30%	8.20%	27.60%	3.60%	
	H17	18.80%	2.80%	47.50%	6.40%	17.10%	7.50%	

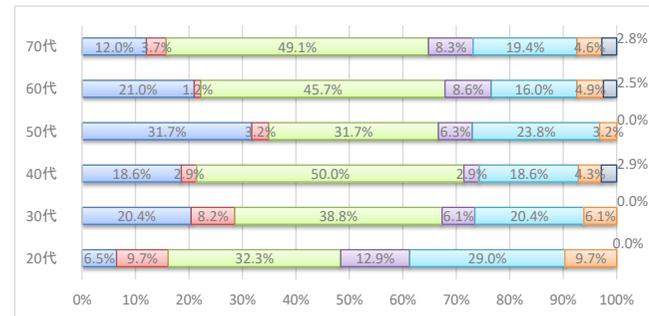
《全体》



《性別》



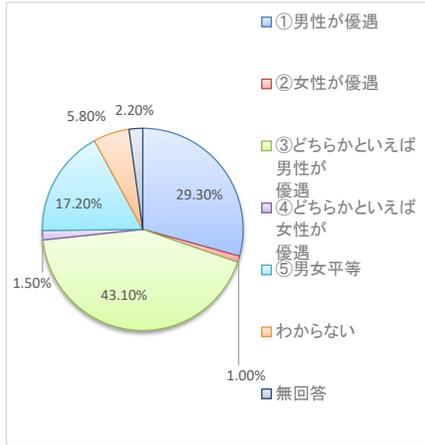
《年代別》



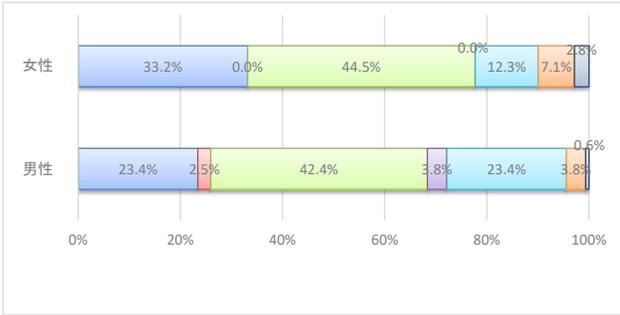
問3、あなたは、次の分野で、男性と女性の地位についてどのように
 思いますか。

		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかといえば男性が優遇	④どちらかといえば女性が優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
ウ:就職や職場で	R1	29.30%	1.00%	43.10%	1.50%	17.20%	5.80%	2.20%
	H26	25.50%	0.60%	55.50%	2.40%	12.90%	3.10%	
	H22	21.70%	0.20%	51.70%	1.40%	19.50%	5.40%	
	H17	33.00%	0.90%	47.30%	2.40%	8.40%	7.90%	

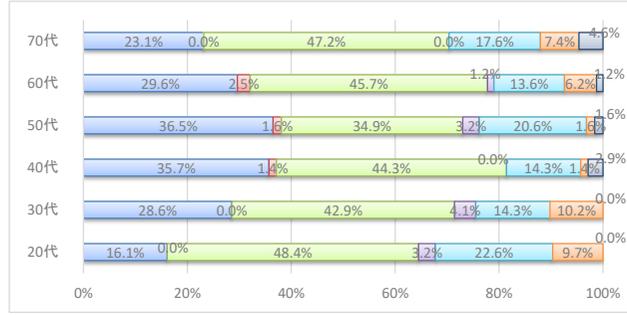
《全体》



《性別》

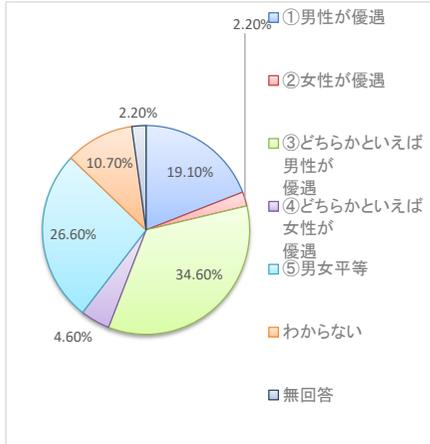


《年代別》



		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかといえば男性が優遇	④どちらかといえば女性が優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
エ:地域活動の場で	R1	19.10%	2.20%	34.60%	4.60%	26.60%	10.70%	2.20%
	H26	15.90%	1.40%	46.10%	6.10%	27.60%	2.90%	
	H22	12.30%	0.20%	40.80%	5.20%	36.40%	5.00%	
	H17	15.90%	1.50%	41.30%	4.10%	29.10%	8.10%	

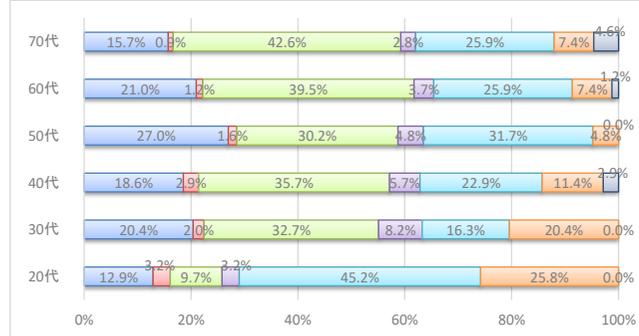
《全体》



《性別》



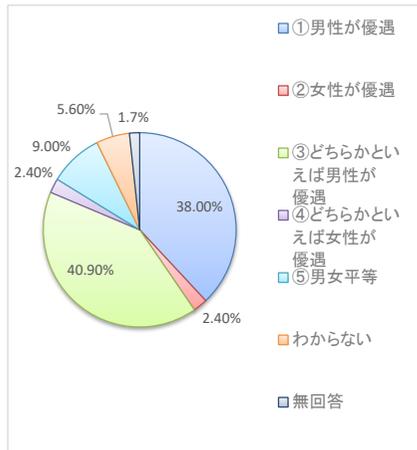
《年代別》



問3、あなたは、次の分野で、男性と女性の地位についてどのように
 思いますか。

		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかとい えれば男性が 優遇	④どちらかとい えれば女性が 優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
オ:社会通念・習慣・しきたりなどで	R1	38.00%	2.40%	40.90%	2.40%	9.00%	5.60%	1.7%
	H26	32.20%	1.40%	44.10%	4.30%	14.70%	3.30%	
	H22	27.80%	0.20%	47.10%	4.20%	17.10%	3.60%	
	H17	38.10%	1.10%	41.70%	2.60%	9.20%	7.30%	

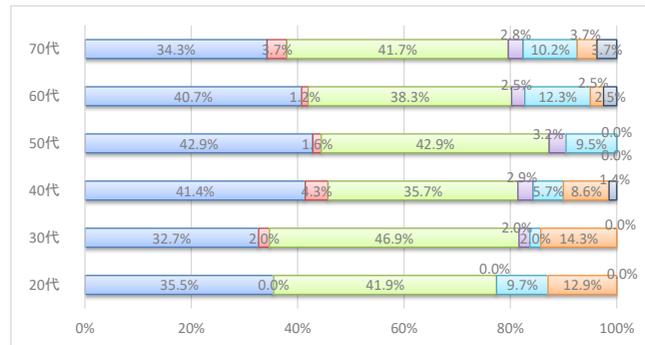
《全体》



《性別》

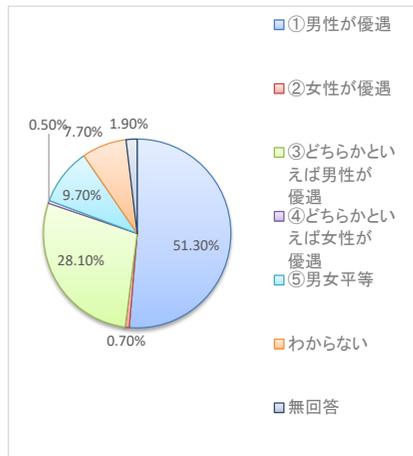


《年代別》



		①男性が優遇	②女性が優遇	③どちらかとい えれば男性が 優遇	④どちらかとい えれば女性が 優遇	⑤男女平等	わからない	無回答
カ:政治の場で	R1	51.30%	0.70%	28.10%	0.50%	9.70%	7.70%	1.90%
	H26	28.80%	0.20%	49.40%	2.00%	16.30%	3.30%	
	H22	24.30%	0.00%	48.10%	0.80%	22.30%	4.40%	
	H17	34.30%	0.20%	43.00%	0.90%	14.40%	7.10%	

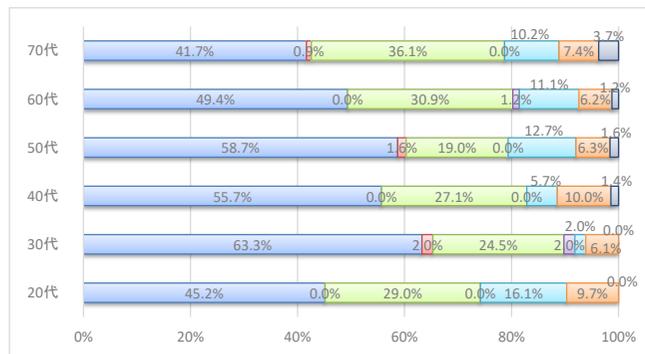
《全体》



《性別》



《年代別》

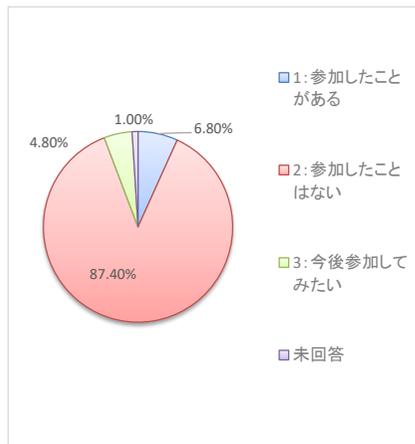


(数値目標)

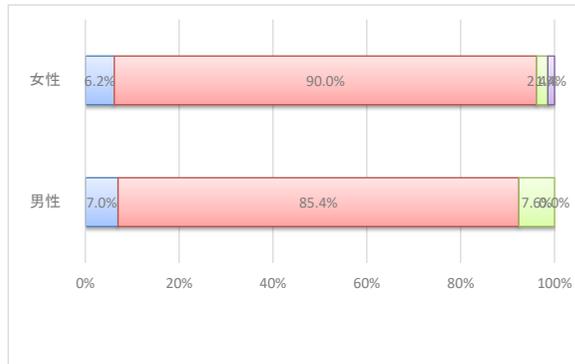
問4、魚津市の男女共同参画関連のイベントなどに参加したことがありますか。

	R1
1: 参加したことがある	6.80%
2: 参加したことはない	87.40%
3: 今後参加してみたい	4.80%
未回答	1.00%

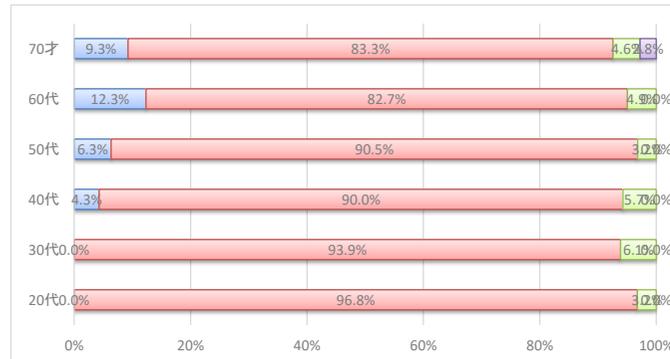
《全体》



《性別》



《年代別》

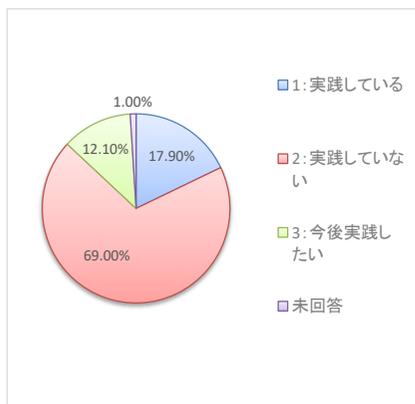


(数値目標)

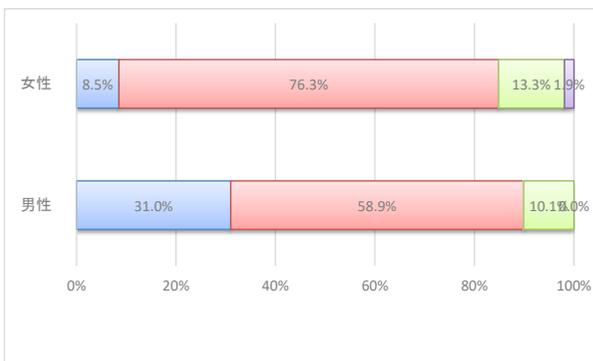
問5、日頃から男女共同を意識し実践していますか。

	R1
1: 実践している	17.90%
2: 実践していない	69.00%
3: 今後実践したい	12.10%
未回答	1.00%

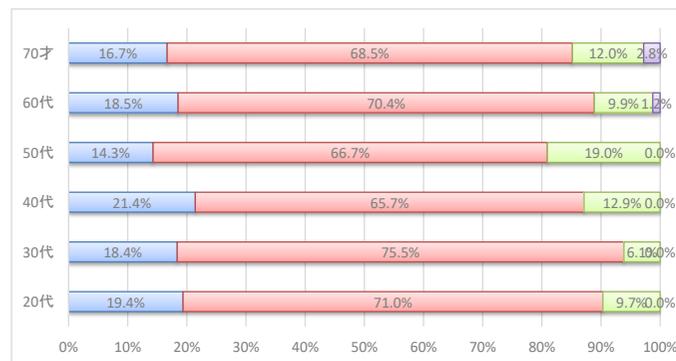
《全体》



《性別》



《年代別》

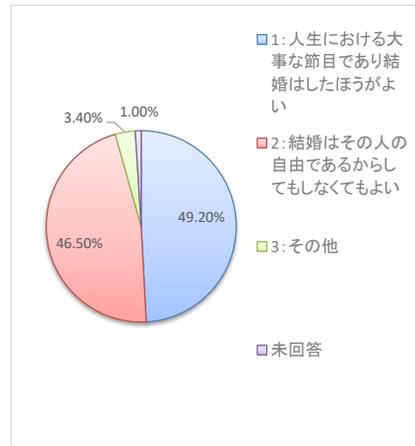


○結婚について

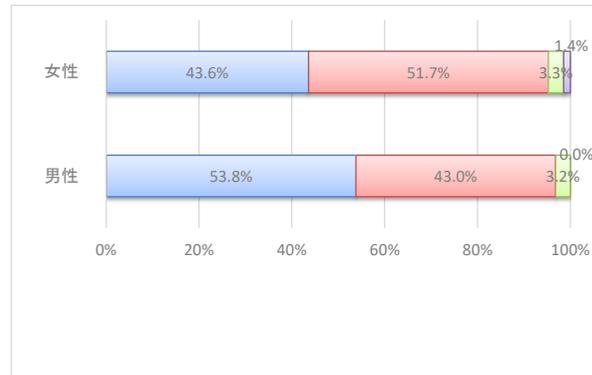
問6、結婚についての考え方で、あなたの考えに一番近いものを選んでください。

	R1	H26	H22	H17
1: 人生における大事な節目であり結婚はしたほうがよい	49.20%	69.00%	59.60%	49.90%
2: 結婚はその人の自由であるからしてもしなくてもよい	46.50%	26.70%	32.00%	45.20%
3: その他	3.40%	1.60%	3.60%	0.00%
未回答	1.00%	2.70%	4.80%	4.90%

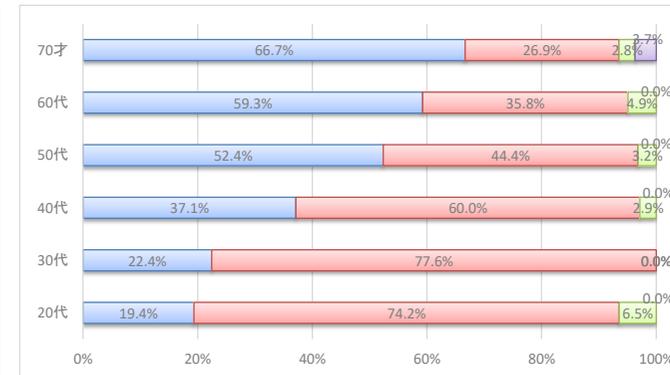
《全体》



《性別》



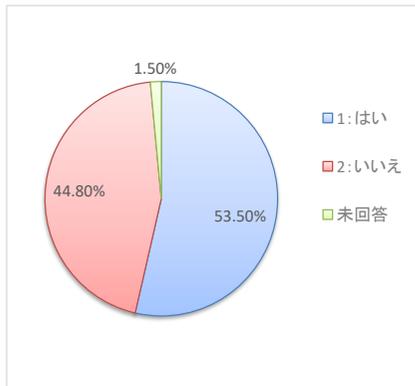
《年代別》



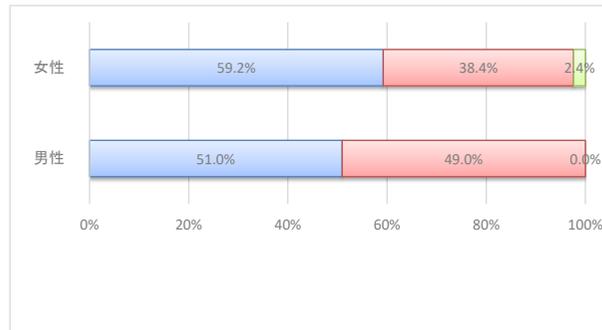
問7、近年、婚姻数が減っていることなどから、魚津市で、婚活イベント、お見合い登録制度などの婚活支援事業を実施していることを知っていますか。

	R1	H26
1: はい	53.50%	62.90%
2: いいえ	44.80%	35.50%
未回答	1.50%	1.60%

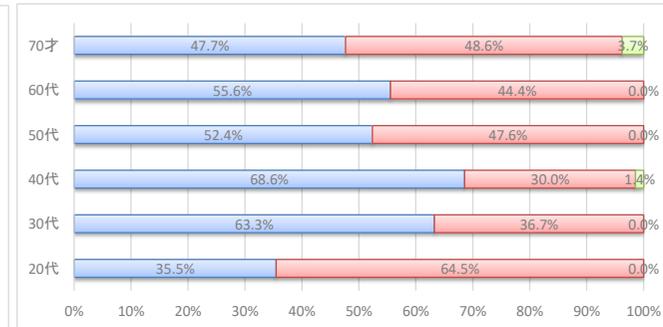
《全体》



《性別》



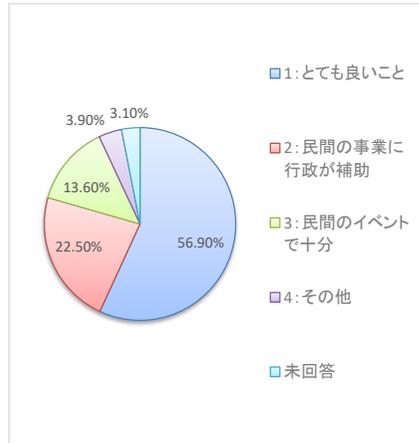
《年代別》



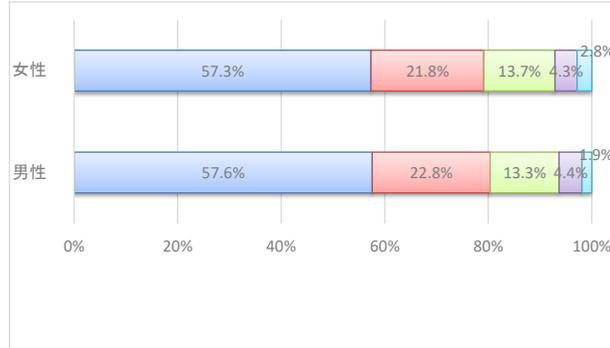
問8、行政主体で婚活支援事業を実施することについてどう思いますか。

	R1	H26
1:とても良いことであり、これからも積極的に取り組んでほしい。	56.90%	59.80%
2:民間の事業に行政が補助する形が望ましい。	22.50%	21.20%
3:民間のイベントで十分であり、行政が取り組む必要はない。	13.60%	11.80%
4:その他	3.90%	3.50%
未回答	3.10%	3.70%

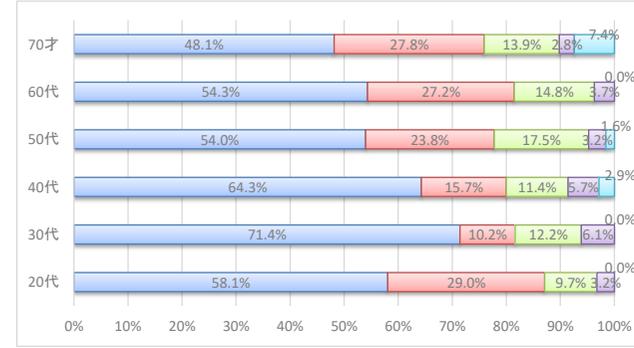
《全体》



《性別》



《年代別》

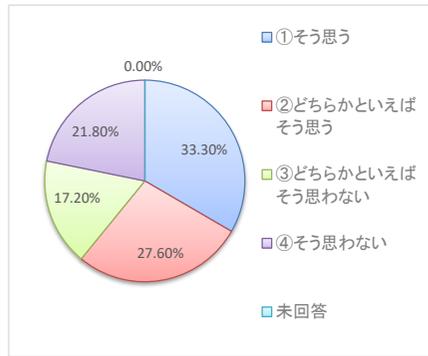


問9、独身の方にお尋ねします。あなたの考えに近いものを選んでください

		①そう思う	②どちらかといえば そう思う	③どちらかといえば そう思わない	④そう思わない	未回答
ア:いずれは結婚したい	R1	33.30%	27.60%	17.20%	21.80%	0.00%
	H26	44.90%	29.50%	11.50%	14.10%	0.00%
イ:結婚後も仕事を続けたい	R1	49.40%	9.20%	2.30%	3.40%	35.60%
	H26	53.20%	32.90%	7.60%	6.30%	0.00%
ウ:結婚しても自分の趣味や楽しさを続けたい	R1	52.90%	11.50%	1.10%	0.00%	34.50%
	H26	61.00%	32.50%	5.20%	1.30%	0.00%
エ:結婚後も魚津市内で暮らしたい	R1	25.30%	25.30%	9.20%	5.70%	34.50%
	H26	51.90%	24.10%	11.40%	12.70%	0.00%
オ:結婚後、自分の親と同居したい	R1	11.50%	25.30%	16.10%	12.60%	34.50%
	H26	25.70%	20.30%	18.90%	35.10%	0.00%
カ:結婚後、相手の親と同居したい	R1	3.40%	13.80%	24.10%	24.10%	34.50%
	H26	8.50%	11.30%	28.20%	52.10%	0.00%
キ:結婚後、子どもをもちたい	R1	33.30%	24.10%	3.40%	3.40%	35.60%
	H26	-	-	-	-	-

ア、いずれは結婚したい

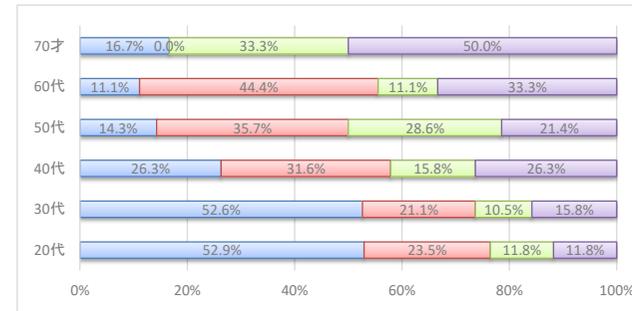
《全体》



《性別》

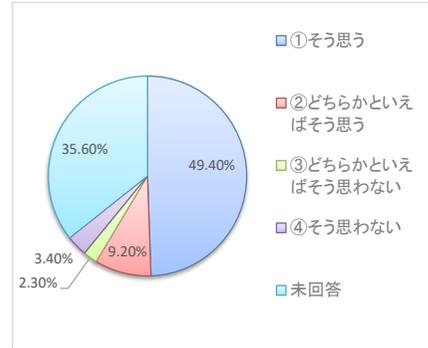


《年代別》

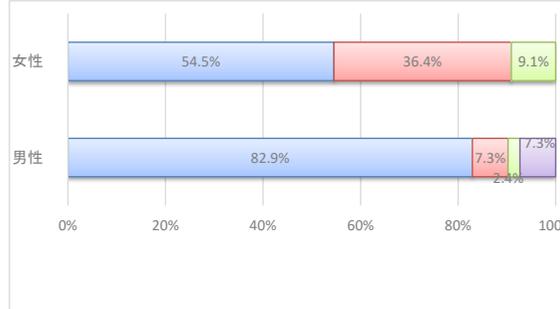


イ、結婚後も仕事を続けたい

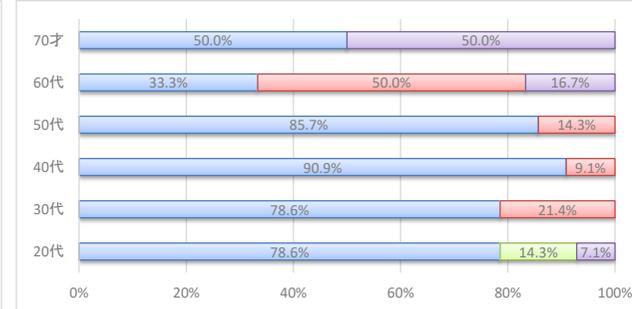
《全体》



《性別》

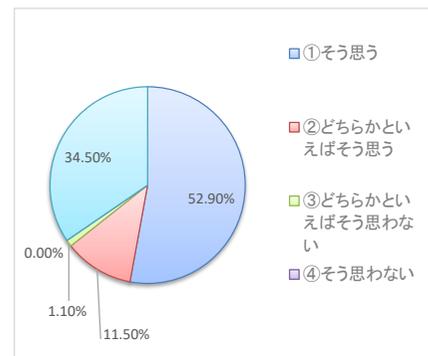


《年代別》

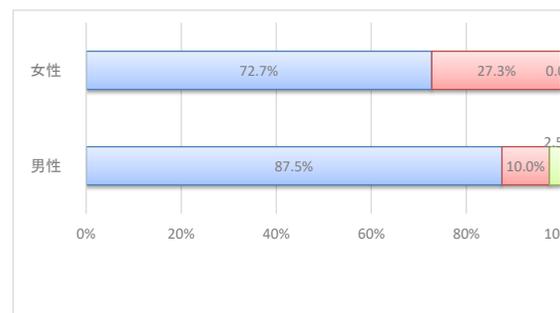


ウ、結婚しても自分の趣味や楽しみを続けたい

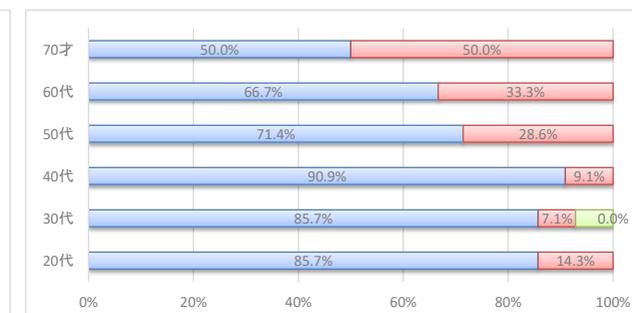
《全体》



《性別》

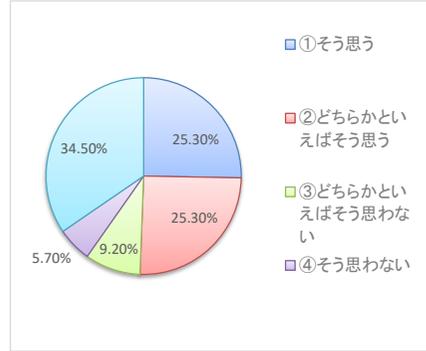


《年代別》

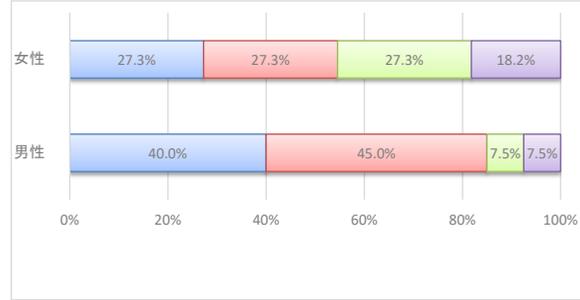


エ、結婚後も魚津市内で暮らしたい

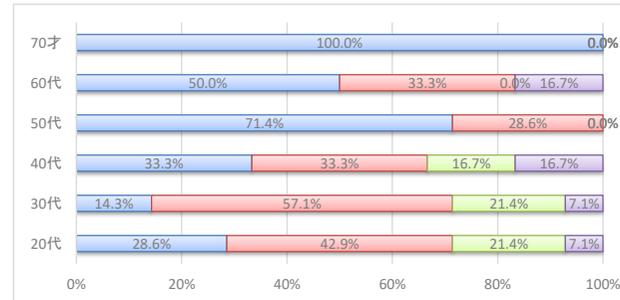
《全体》



《性別》

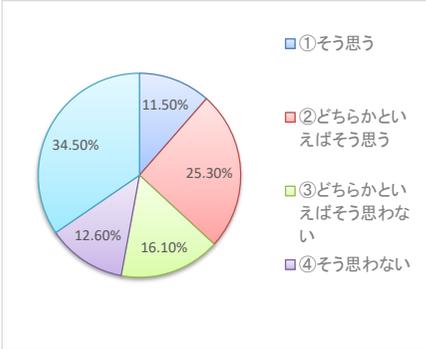


《年代別》

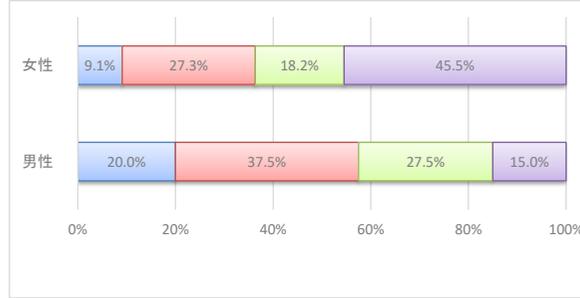


オ、結婚後、自分の親と同居したい

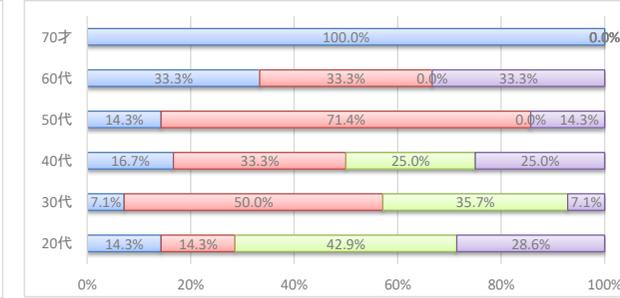
《全体》



《性別》

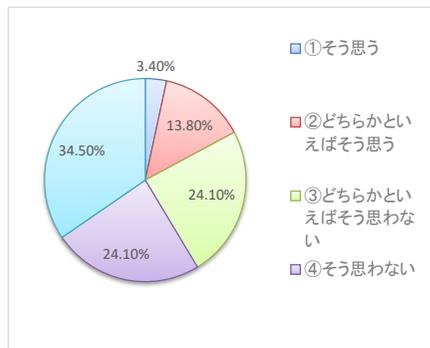


《年代別》



カ：結婚後、相手の親と同居したい

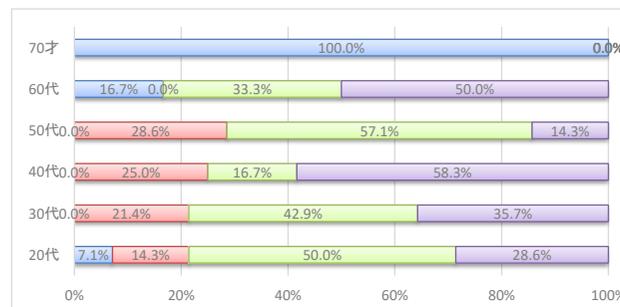
《全体》



《性別》

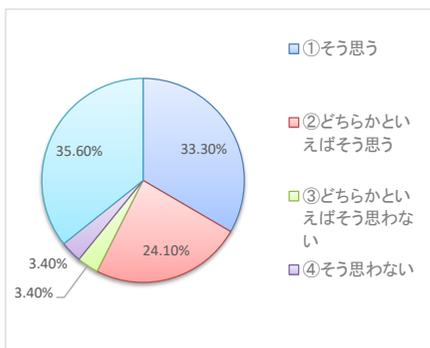


《年代別》

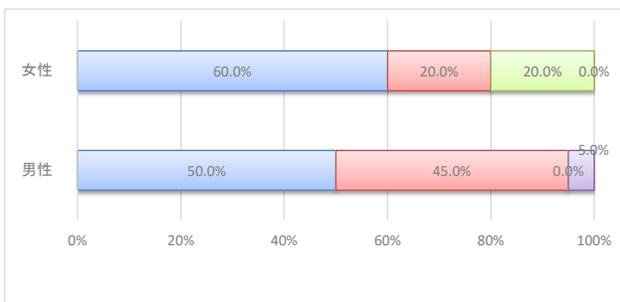


キ：結婚後、子どもをもちたい

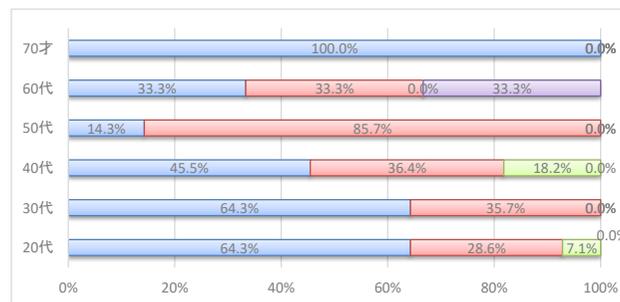
《全体》



《性別》



《年代別》

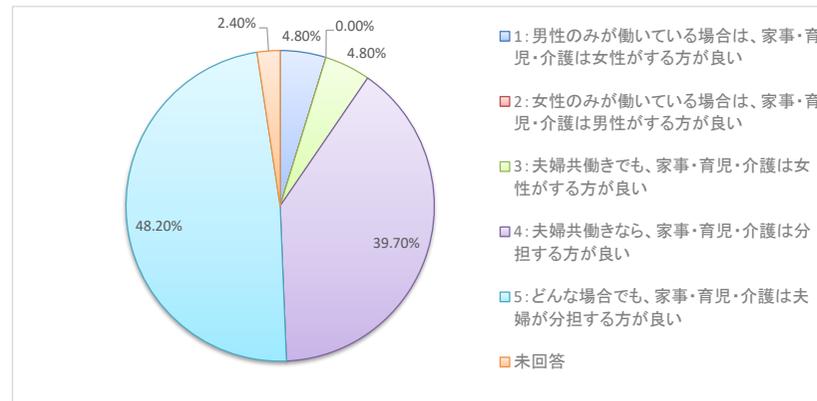


○家庭生活について

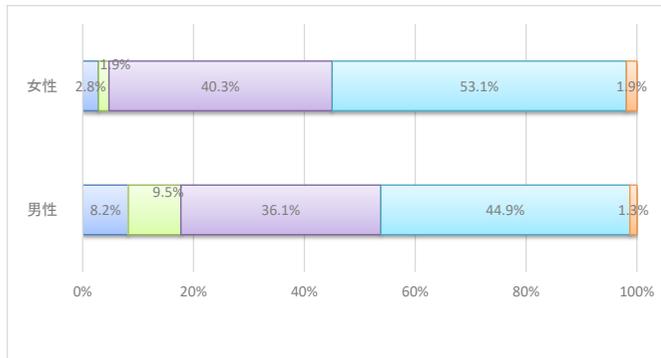
問10、家事や育児・介護について、あなたの考えに近いものを選んでください。

	R1	H26
1:男性のみが働いている場合は、家事・育児・介護は女性がする方が良い	4.80%	13.30%
2:女性のみが働いている場合は、家事・育児・介護は男性がする方が良い	0.00%	-
3:夫婦共働きでも、家事・育児・介護は女性がする方が良い	4.80%	10.10%
4:夫婦共働きなら、家事・育児・介護は分担する方が良い	39.70%	34.30%
5:どんな場合でも、家事・育児・介護は夫婦が分担する方が良い	48.20%	39.60%
未回答	2.40%	2.80%

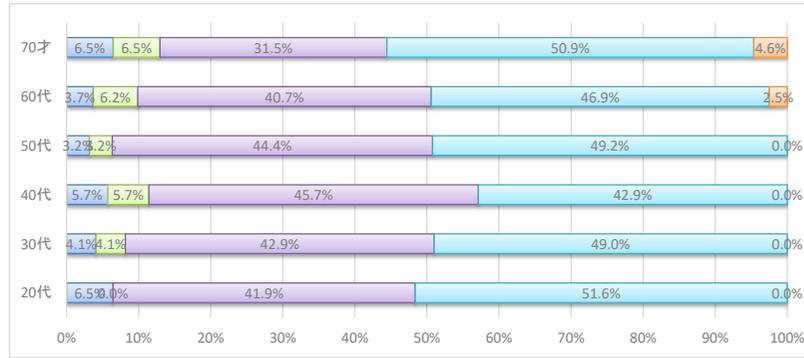
《全体》



《性別》



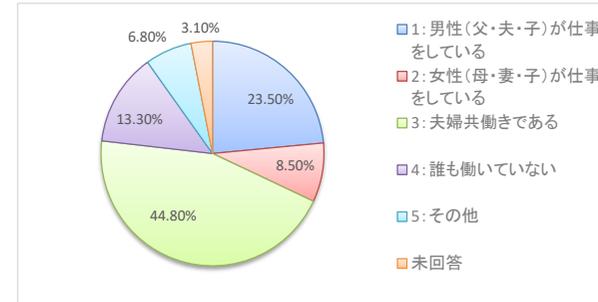
《年代別》



問11、あなたの家庭では家事・育児・介護はどのようにしていますか。一番近いものを選んでください。

ア:仕事について

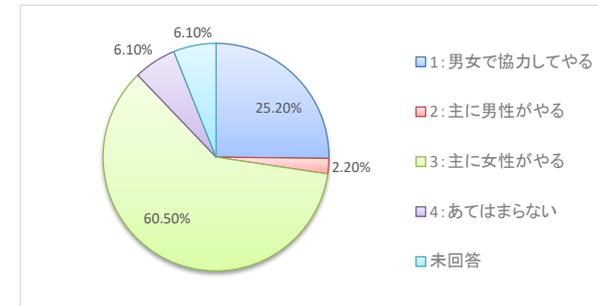
	R1	H26	H22	H17
1:男性(父・夫・子)が仕事をしている	23.50%	15.30%	13.90%	17.10%
2:女性(母・妻・子)が仕事をしている	8.50%	5.10%	6.00%	9.00%
3:夫婦共働きである	44.80%	57.50%	59.80%	58.30%
4:誰も働いていない	13.30%	8.40%	10.30%	5.10%
5:その他	6.80%	3.30%	4.60%	2.80%
未回答	3.10%	10.40%	5.40%	7.70%



(数値目標)

イ:家事の分担について

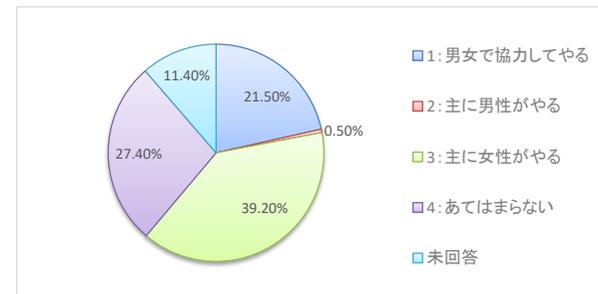
	R1	H26	H22	H17
1:男女で協力してやる	25.20%	36.00%	30.80%	35.60%
2:主に男性がやる	2.20%	1.00%	1.00%	0.40%
3:主に女性がやる	60.50%	51.90%	51.90%	50.70%
4:あてはまらない	6.10%	-	10.90%	4.30%
未回答	6.10%	11.00%	5.40%	9.00%



(数値目標)

イ:育児の分担について

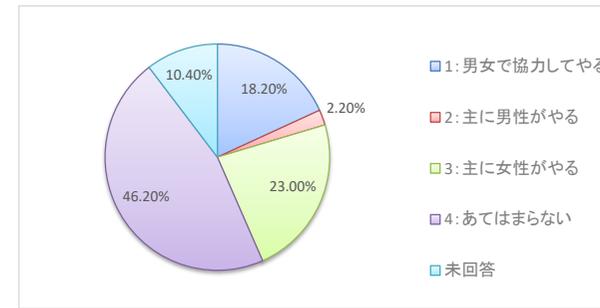
	R1	H26	H22	H17
1:男女で協力してやる	21.50%	36.00%	30.80%	35.60%
2:主に男性がやる	0.50%	1.00%	1.00%	0.40%
3:主に女性がやる	39.20%	51.90%	51.90%	50.70%
4:あてはまらない	27.40%	-	10.90%	4.30%
未回答	11.40%	11.00%	5.40%	9.00%



(数値目標)

イ:介護の分担について

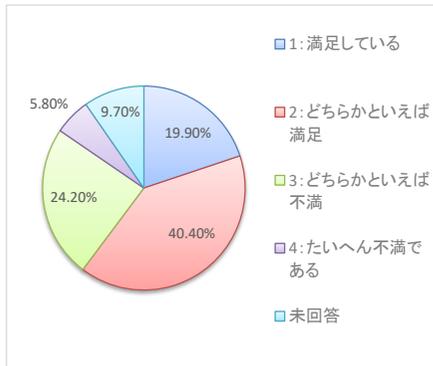
	R1
1:男女で協力してやる	18.20%
2:主に男性がやる	2.20%
3:主に女性がやる	23.00%
4:あてはまらない	46.20%
未回答	10.40%



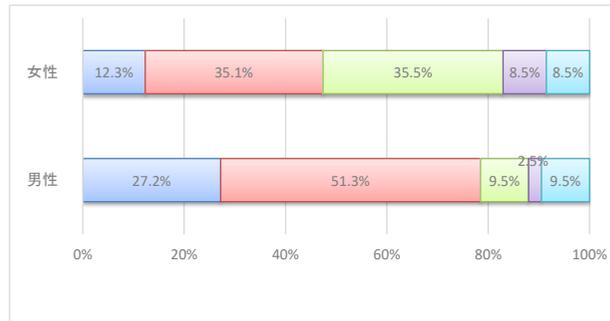
ウ:今の家事・育児・介護の分担に満足していますか？

	R1	H16
1:満足している	19.90%	12.90%
2:どちらかといえば満足	40.40%	42.70%
3:どちらかといえば不満	24.20%	23.10%
4:たいへん不満である	5.80%	5.10%
未回答	9.70%	16.20%

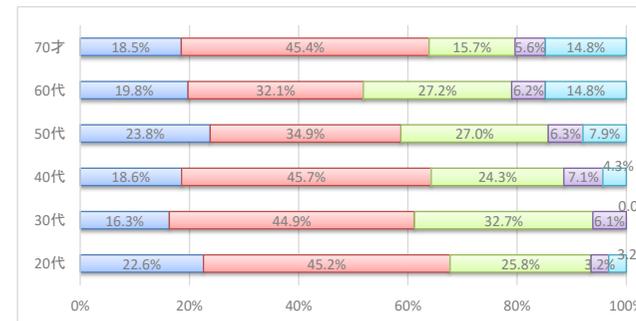
《全体》



《性別》

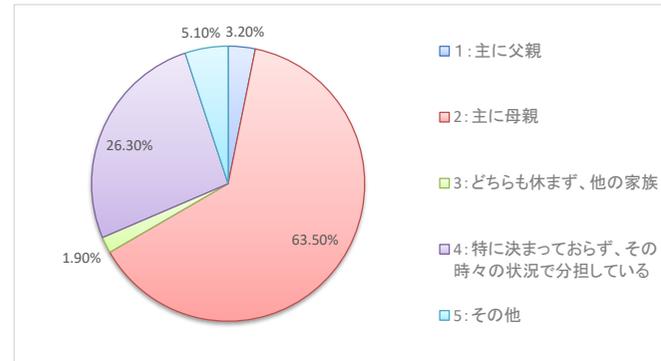


《年代別》



問12、共働きでお子さんがいらっしゃるご家庭の方にお聞きます。お子さんが、急な病気やけがをした場合、看病や病院に連れて行くために仕事を休むのはどなたですか？

	R1	H26
1:主に父親	3.20%	2.30%
2:主に母親	63.50%	65.10%
3:どちらも休まず、他の家族	1.90%	6.50%
4:特に決まっておらず、その時々で状況で分担している	26.30%	26.00%
5:その他	5.10%	0.00%

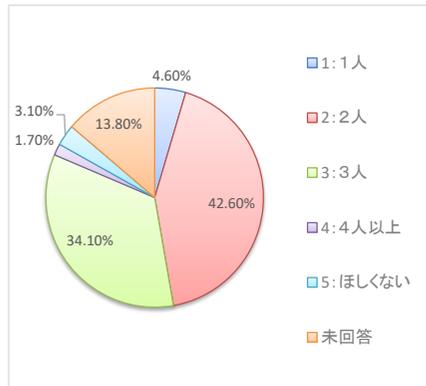


○子どもについて

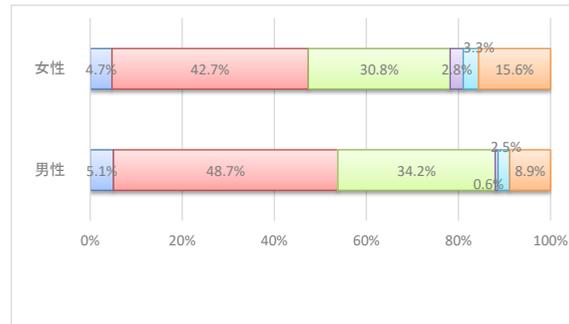
問13、あなたの理想(もちたいと思う・思った)の子どもの数は何人ですか

	R1	H26	H22	H17
1:1人	4.60%	1.00%	2.00%	2.60%
2:2人	42.60%	38.90%	39.40%	43.20%
3:3人	34.10%	51.50%	47.50%	41.70%
4:4人以上	1.70%	2.90%	2.80%	3.40%
5:ほしくない	3.10%	0.80%	1.40%	1.30%
未回答	13.80%	4.90%	6.80%	7.90%

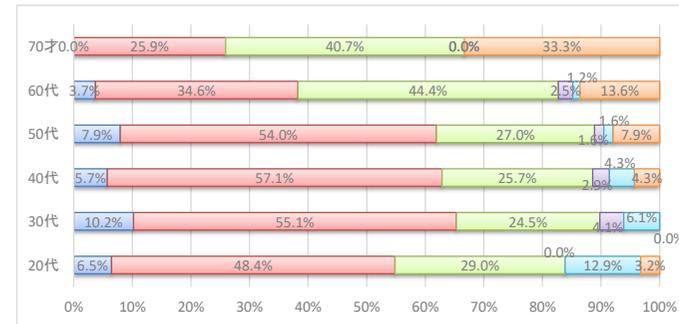
《全体》



《性別》

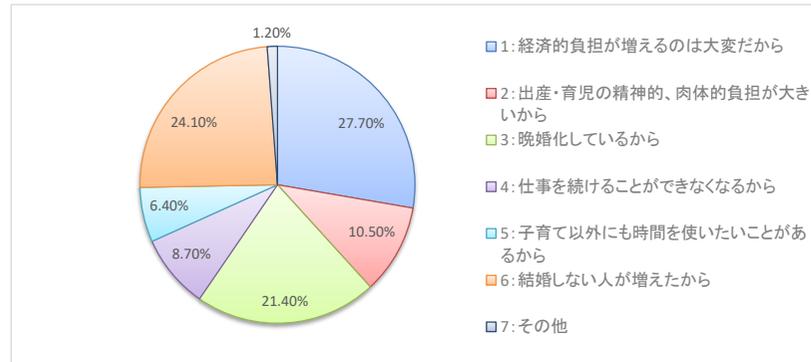


《年代別》



問14、近年、出生数が減少していますが、その要因は何であると思いますか。次の中から3つまで選んでください。

	R1	H26
1: 経済的負担が増えるのは大変だから	27.70%	30.80%
2: 出産・育児の精神的、肉体的負担が大きいから	10.50%	13.50%
3: 晩婚化しているから	21.40%	-
4: 仕事を続けることができなくなるから	8.70%	13.90%
5: 子育て以外にも時間を使いたいことがあるから	6.40%	5.40%
6: 結婚しない人が増えたから	24.10%	28.20%
7: その他	1.20%	8.20%

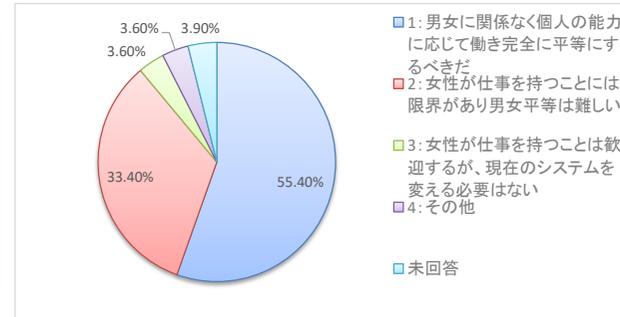


○仕事について

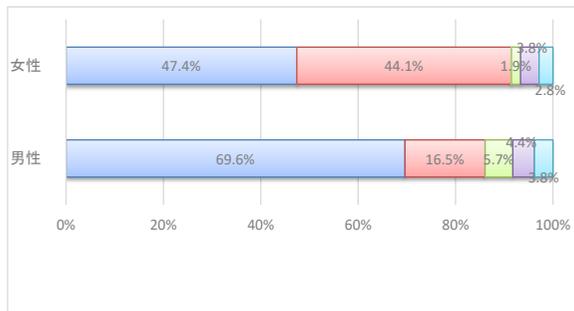
問15、女性の、仕事に対する考え方について、あなたの考えに近いものを選んでください。

	R1	H26	H22	H17
1: 男女に関係なく個人の能力に応じて働き完全に平等にするべきだ	55.40%	25.70%	16.10%	20.50%
2: 女性が仕事を持つことには限界があり男女平等は難しい	33.40%	25.50%	23.70%	18.60%
3: 女性が仕事を持つことは歓迎するが、現在のシステムを変える必要はない	3.60%	5.40%	5.80%	4.30%
4: その他	3.60%	38.50%	50.50%	49.70%
未回答	3.90%	4.80%	3.80%	6.90%

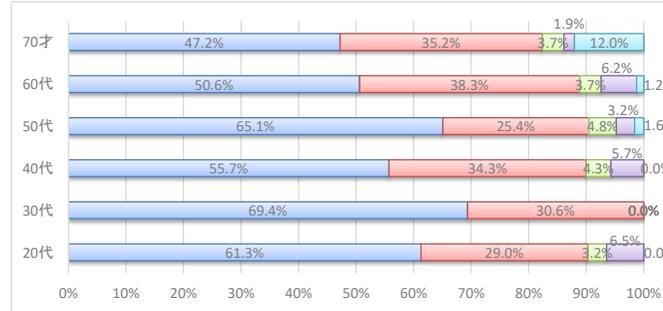
《全体》



《性別》



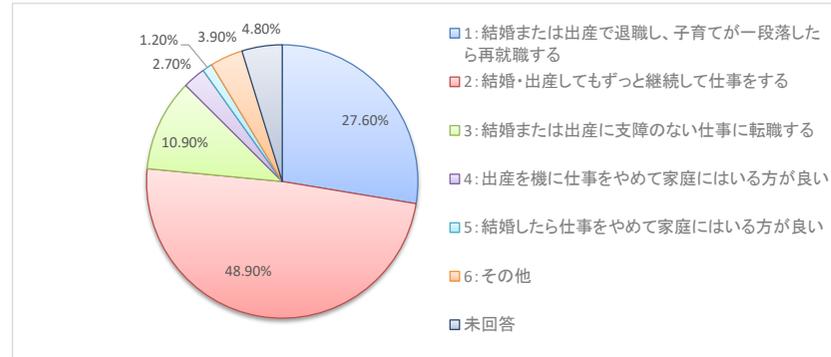
《年代別》



問16、女性の仕事と結婚・出産について、あなたの考えに近いものを選んでください。

	R1	H26
1: 結婚または出産で退職し、子育てが一段落したら再就職する	27.60%	36.30%
2: 結婚・出産してもずっと継続して仕事をする	48.90%	42.30%
3: 結婚または出産に支障のない仕事に転職する	10.90%	9.90%
4: 出産を機に仕事をやめて家庭にはいる方が良い	2.70%	3.80%
5: 結婚したら仕事をやめて家庭にはいる方が良い	1.20%	1.70%
6: その他	3.90%	2.10%
未回答	4.80%	4.00%

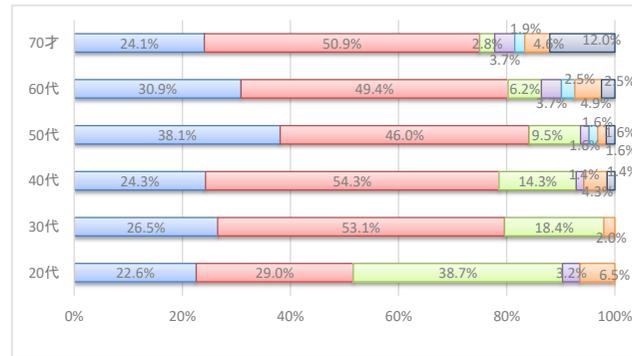
《全体》



《性別》

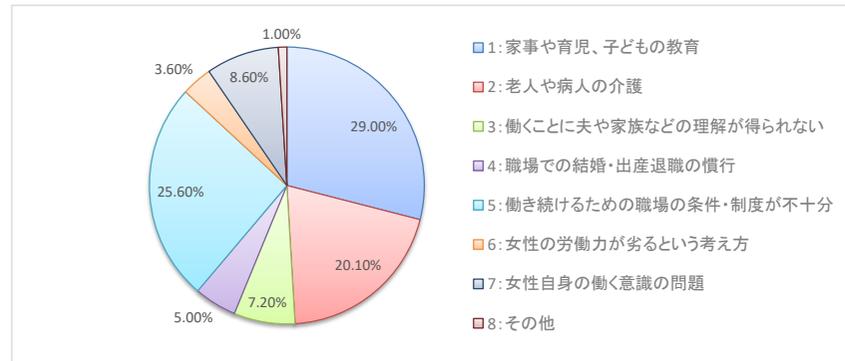


《年代別》



問17、女性が長く働き続けることを困難にするものがあるとすれば、どのようなことですか。3つまで選んでください。

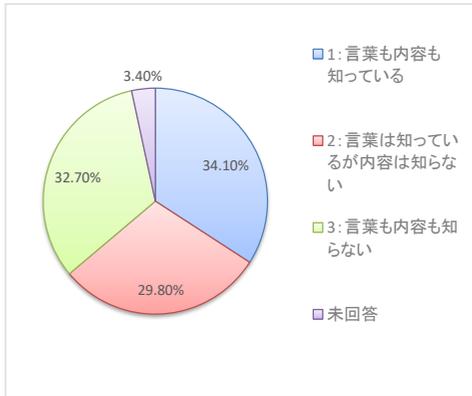
	R1	H26
1: 家事や育児、子どもの教育	29.00%	25.80%
2: 老人や病人の介護	20.10%	23.90%
3: 働くことに夫や家族などの理解が得られない	7.20%	6.20%
4: 職場での結婚・出産退職の慣行	5.00%	6.10%
5: 働き続けるための職場の条件・制度が不十分	25.60%	25.40%
6: 女性の労働力が劣るとい考え方	3.60%	3.40%
7: 女性自身の働く意識の問題	8.60%	8.70%
8: その他	1.00%	0.50%



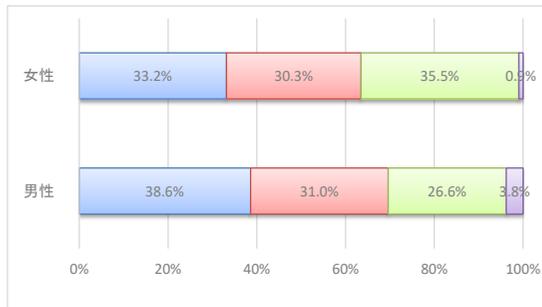
問18、あなたは、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」という言葉をご存知ですか？

	R1	H26
1:言葉も内容も知っている	34.10%	32.20%
2:言葉は知っているが内容は知らない	29.80%	-
3:言葉も内容も知らない	32.70%	63.70%
未回答	3.40%	4.10%

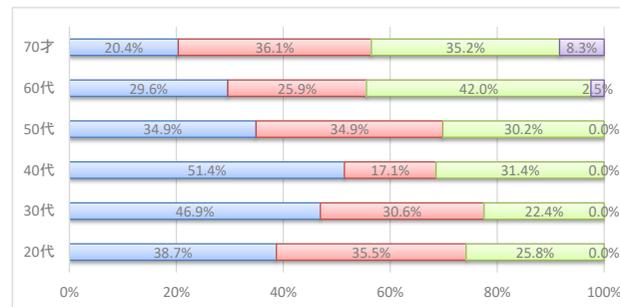
《全体》



《性別》



《年代別》

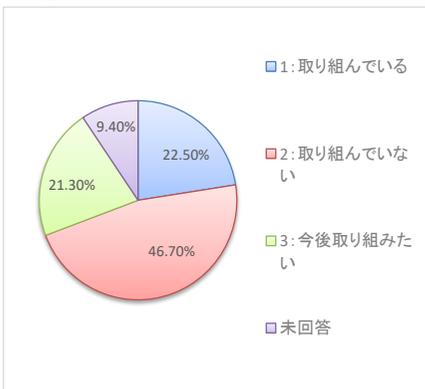


(数値目標)

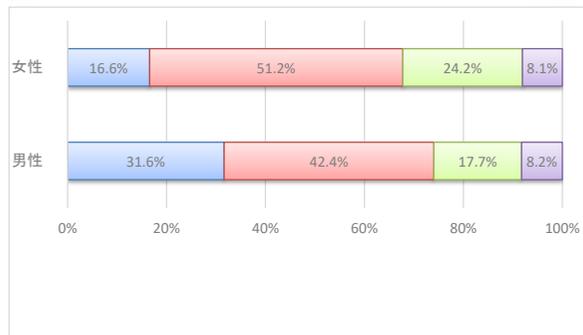
問19、日頃から、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」を意識し仕事と生活の調和に取り組んでいますか。

	R1
1:取り組んでいる	22.50%
2:取り組んでいない	46.70%
3:今後取り組みたい	21.30%
未回答	9.40%

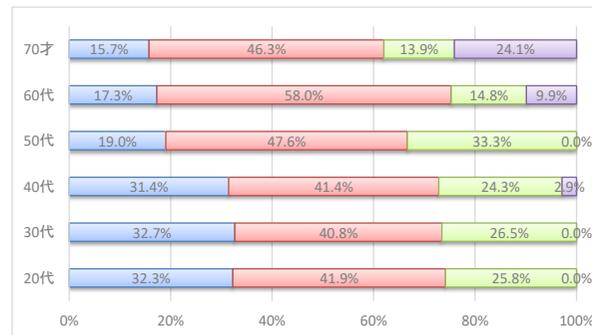
《全体》



《性別》



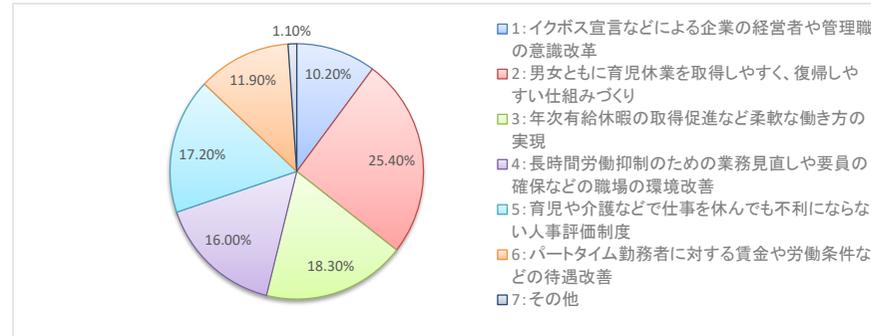
《年代別》



問20、あなたは、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現された社会」に近づくためにはどのような取り組みが必要だと思いますか。

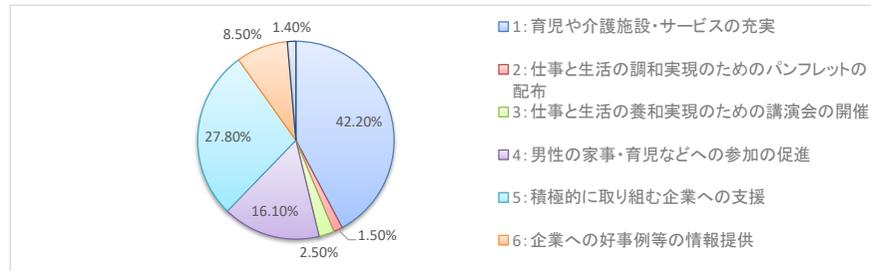
ア:企業による取組について(2つまで選んでください)

	R1	H26
1:イクボス宣言などによる企業の経営者や管理職の意識改革	10.20%	14.30%
2:男女ともに育児休業を取得しやすく、復帰しやすい仕組みづくり	25.40%	19.50%
3:年次有給休暇の取得促進など柔軟な働き方の実現	18.30%	24.20%
4:長時間労働抑制のための業務見直しや要員の確保などの職場の環境改善	16.00%	7.10%
5:育児や介護などで仕事を休んでも不利にならない人事評価制度	17.20%	11.30%
6:パートタイム勤務者に対する賃金や労働条件などの待遇改善	11.90%	8.50%
7:その他	1.10%	15.10%



イ:行政による取組について(2つまで選んでください)

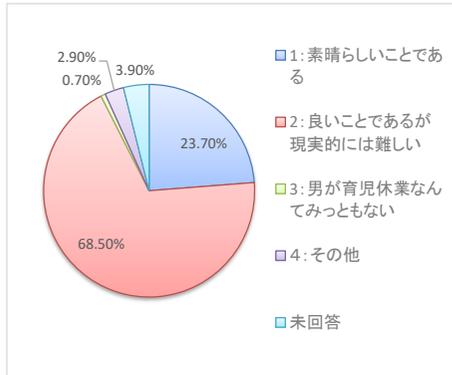
	R1	H26
1:育児や介護施設・サービスの充実	42.20%	42.30%
2:仕事と生活の調和実現のためのパンフレットの配布	1.50%	14.70%
3:仕事と生活の養和実現のための講演会の開催	2.50%	
4:男性の家事・育児などへの参加の促進	16.10%	9.60%
5:積極的に取り組む企業への支援	27.80%	27.50%
6:企業への好事例等の情報提供	8.50%	4.80%
7:その他	1.40%	1.10%



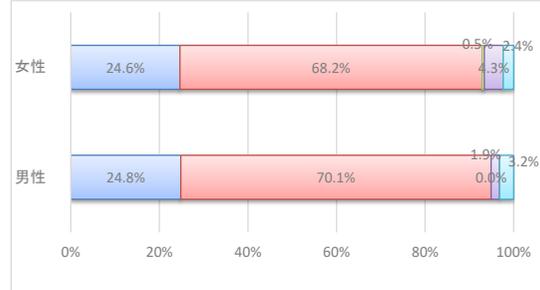
問21、男性が育児休業を取得することについてどう思いますか？

	R1	H26
1:素晴らしいことである	23.70%	36.10%
2:良いことであるが現実的には難しい	68.50%	58.10%
3:男が育児休業なんてみっともない	0.70%	2.10%
4:その他	2.90%	3.70%
未回答	3.90%	0.00%

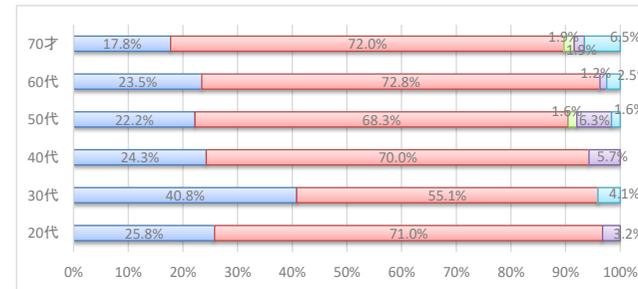
《全体》



《性別》



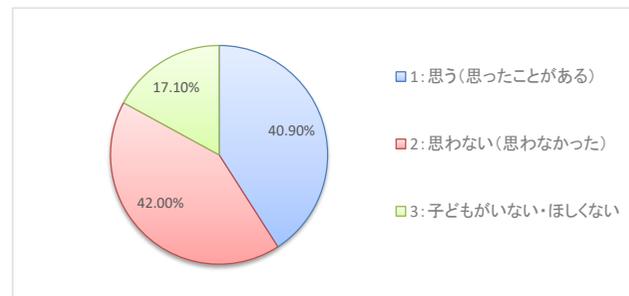
《年代別》



問22、育児休業について男性のみなさんにお聞きます。

ア:あなたは育児休業を取得したいと思いますか？ または、過去に思ったことがありますか。

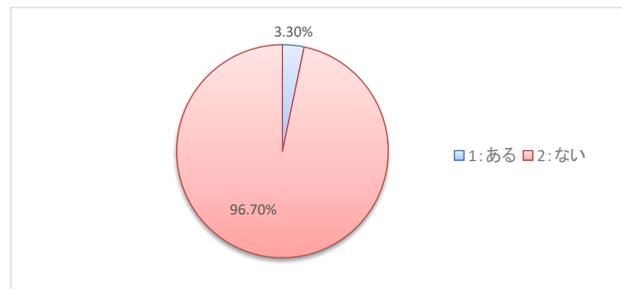
	R1	H26
1:思う(思ったことがある)	40.90%	45.20%
2:思わない(思わなかった)	42.00%	54.80%
3:子どもがいない・ほしくない	17.10%	-



イ:実際に育児休業を取得したことがありますか

	R1	H26
1:ある	3.30%	0.00%
2:ない	96.70%	100.00%

(あり 6人)



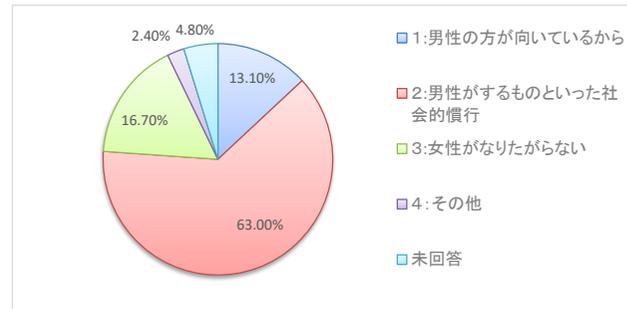
○社会参加について

問23、あなたは、次にあげる役職に女性が進出した方が良いと思いますか

		①そう思う	②どちらかといえ ばそう思う	③どちらかといえ ばそう思わない	④そう思わない	未回答
ア:国・県や市町村の首長(県知事・市長など)	R1	36.80%	37.00%	12.80%	7.70%	5.60%
	H26	29.60%	32.70%	21.60%	10.40%	5.70%
イ:国・県や市町村の議会議員	R1	44.60%	40.00%	6.50%	3.40%	5.60%
	H26	33.90%	43.50%	10.80%	5.90%	5.90%
ウ:国・県や市町村の各種審議会、委員会のメンバー	R1	43.80%	41.60%	6.10%	2.90%	5.60%
	H26	34.70%	42.90%	10.40%	4.30%	7.80%
エ:地域の役員(町内会、公民館など)	R1	42.10%	39.70%	9.90%	3.10%	5.10%
	H26	35.70%	41.80%	11.80%	4.90%	5.70%
オ:PTA会長	R1	39.20%	36.80%	12.10%	5.80%	6.10%
	H26	33.50%	39.00%	14.90%	6.50%	6.10%

問24、公職はほとんど男性が占めていますが、その理由は何だと思いますか。

	R1	H26
1:男性の方が向いているから	13.10%	19.70%
2:男性がするものといった社会的慣行	63.00%	58.30%
3:女性がなりたがらない	16.70%	14.50%
4:その他	2.40%	2.90%
未回答	4.80%	4.60%



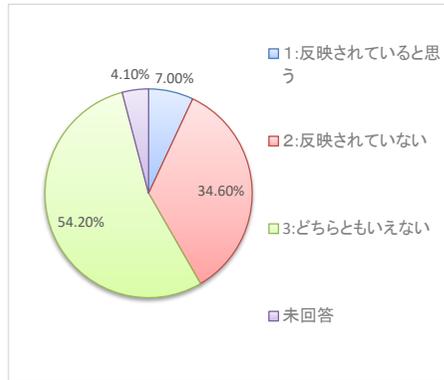
問25行政についてお聞きします

(数値目標)

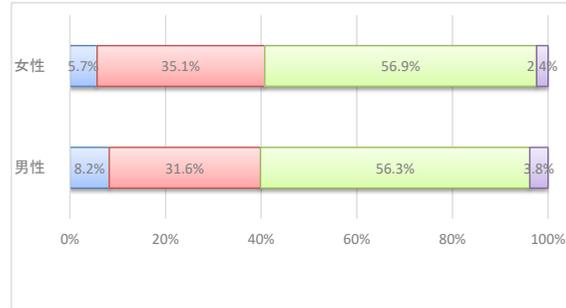
ア:女性の声が行政に反映されていると思いますか。

	R1	H26
1:反映されていると思う	7.00%	10.00%
2:反映されていない	34.60%	27.30%
3:どちらともいえない	54.20%	59.20%
未回答	4.10%	3.50%

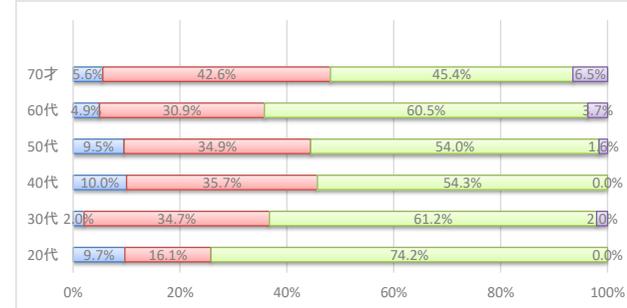
《全体》



《性別》

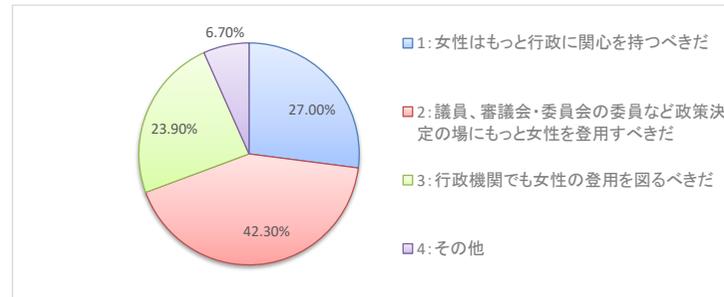


《年代別》



イ:反映されていないと答えた方にお聞きします。女性の声が行政に反映させるために必要なことについてあなたの考えに近いものを選んでください。

	R1	H26
1:女性はもっと行政に関心を持つべきだ	27.00%	37.40%
2:議員、審議会・委員会の委員など政策決定の場にもっと女性を登用すべきだ	42.30%	39.90%
3:行政機関でも女性の登用を図るべきだ	23.90%	18.40%
4:その他	6.70%	4.30%



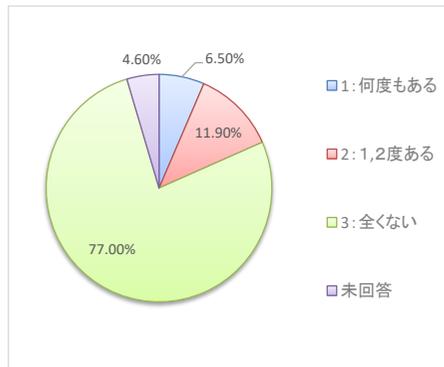
○ドメスティック・バイオレンスについて

(数値目標)

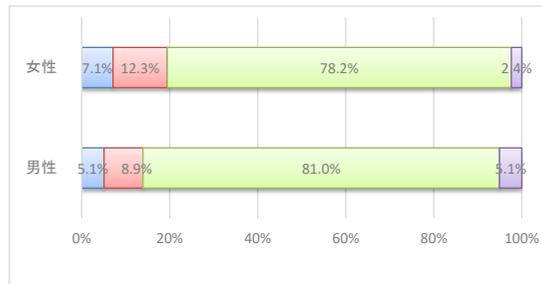
問26、あなたは夫や妻、恋人などの親密な関係にある方から身体的暴力(殴る、蹴る)や精神的暴力(怒鳴る、罵る、無視する)社会的暴力(生活費を渡さないなど)、性的暴力を受けたことがありますか。

	R1	H26	H22	H17
1: 何でもある	6.50%	8.20%	7.00%	7.50%
2: 1,2度ある	11.90%	12.40%	17.30%	15.20%
3: 全くない	77.00%	73.50%	64.40%	75.40%
未回答	4.60%	5.90%	11.30%	1.90%

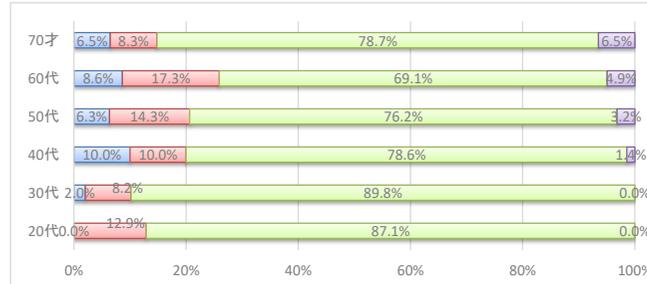
《全体》



《性別》



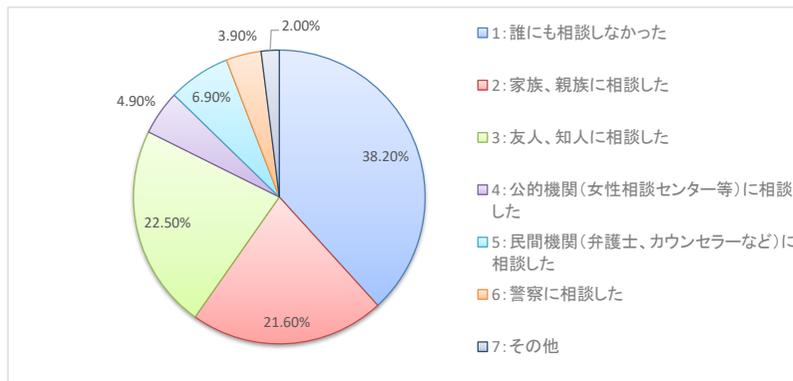
《年代別》



(数値目標)

問27、前問、「1」何でもある、「2」1,2度あると答えた方にお聞きます。そのことをだれかに相談しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

	R1	H26
1: 誰にも相談しなかった	38.20%	44.80%
2: 家族、親族に相談した	21.60%	27.20%
3: 友人、知人に相談した	22.50%	20.00%
4: 公的機関(女性相談センター等)に相談した	4.90%	4.00%
5: 民間機関(弁護士、カウンセラーなど)に相談した	6.90%	1.60%
6: 警察に相談した	3.90%	0.80%
7: その他	2.00%	1.60%



問28、ドメスティック・バイオレンスのような暴力を受けたときにそうだんできる窓口としてどのようなところを知っていますか。

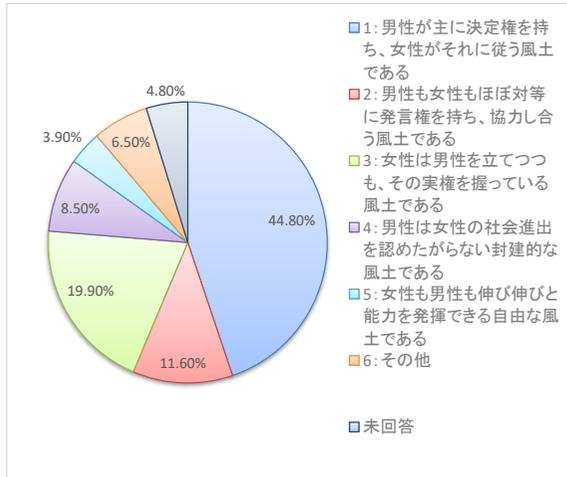
	R1
1: 富山県女性相談センター	15.80%
2: 性暴力被害ワンストップ支援センターとやま	6.10%
3: 警察	40.10%
4: 富山地方検察庁	2.70%
5: 県民共生センター(サンフォルテ)	6.20%
6: 魚津市役所 市民相談窓口	19.90%
7: その他	0.30%
8: 知っているところはない	8.90%

○「魚津市」について

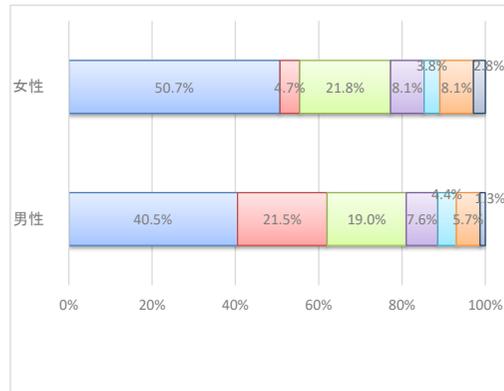
問29、魚津市の男性と女性の立場において、あなたの感じる印象が一番近いものを選んでください。

	R1	H26	H22	H17
1: 男性が主に決定権を持ち、女性がそれに従う風土である	44.80%	41.70%	38.60%	39.00%
2: 男性も女性もほぼ対等に発言権を持ち、協力し合う風土である	11.60%	17.60%	14.50%	13.90%
3: 女性は男性を立てつつも、その実権を握っている風土である	19.90%	22.60%	19.90%	21.20%
4: 男性は女性の社会進出を認めがらない封建的な風土である	8.50%	5.50%	6.20%	9.00%
5: 女性も男性も伸び伸びと能力を発揮できる自由な風土である	3.90%	2.90%	3.60%	3.90%
6: その他	6.50%	2.70%	3.40%	7.30%
未回答	4.80%	6.90%	13.70%	5.60%

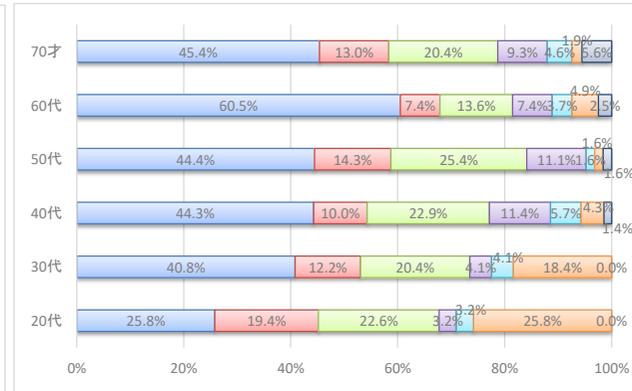
《全体》



《性別》



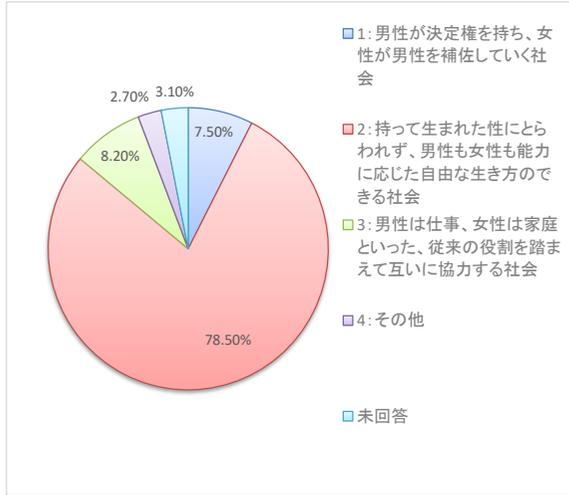
《年代別》



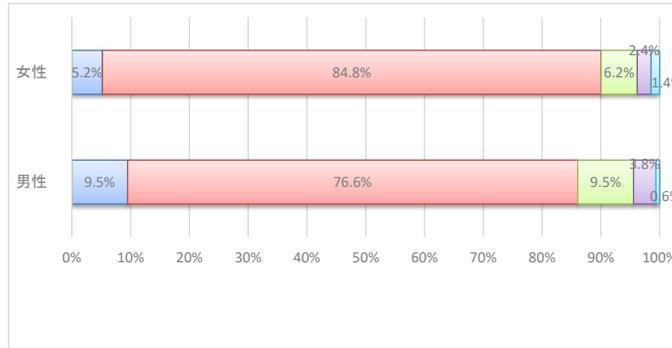
問30、あなたがイメージする男性と女性の望ましいあり方に、一番近いものを選んでください。

	R1	H26	H22	H17
1:男性が決定権を持ち、女性が男性を補佐していく社会	7.50%	5.50%	4.00%	4.70%
2:持って生まれた性にとらわれず、男性も女性も能力に応じた自由な生き方のできる社会	78.50%	53.30%	41.40%	53.50%
3:男性は仕事、女性は家庭といった、従来の役割を踏まえて互いに協力する社会	8.20%	36.70%	42.10%	38.10%
4:その他	2.70%	0.40%	0.60%	1.10%
未回答	3.10%	4.10%	11.90%	2.60%

《全体》



《性別》



○「男女共同参画社会」の形成について

問31、あなたは、「男女共同参画社会」を形成していくため、行政はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。（3つまで選んでください。）

	R1	H26
1:広報や地域推進員等により男女の平等と相互の理解や協力についてのPR	8.40%	10.40%
2:政策や方針決定の場への女性の積極的な登用	12.90%	8.40%
3:職場における男女の均等な取扱いの周知徹底	13.00%	8.00%
4:女性の就労支援の充実	15.00%	10.70%
5:保育施設、育児サービスなどの子育て支援の充実	19.20%	15.00%
6:高齢者や病人の施設や介護サービスなどの充実	16.50%	16.60%
7:学校教育の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習	8.30%	8.30%
8:男女共同を実践している方に関する情報提供や交流の場の充実	3.60%	-
9:男女共同参画推進に取り組んでいる企業の表彰や紹介	2.40%	3.20%
10:その他	0.60%	19.40%

